

人社系副専攻プログラム SDGs セミナー vol.2 を実施いたしました

九州大学人社系協働研究・教育コモンズが主催します SDGs セミナー vol.2 を、2023年5月24日（水曜日）に開催いたしました。本セミナーでは、(株)インテージ生活者研究センターセンター長の田中宏昌様に『浸透する SDGs と深化する課題～より根源的課題「well-being」への変化潮流～』というタイトルでご講演をいただき、その内容を踏まえ参加学生によるグループワークを実施し、学びを深めることが出来ました。

本セミナーには約30名の学生に参加いただきました。参加学生はアンケートデータに基づいた形での人々のSDGsに対する認知度や重要性の違いについて学びを深めるとともに、ウェルビーイングが高まる自分の居場所についてグループワークを体験し、意見交換を行う機会を楽しんでいる様子でした。



写真①：(株)インテージ田中様の講演の様子



写真②：グループワークに取り組む学生

■セミナー参加学生からの感想

- ✓ 自身の研究テーマと大いに重なる部分があり、日頃からウェルビーイングについて考える機会が多いため、さらに学びを深める良い機会となった。
- ✓ 学ぶことがとても多かった。特に、「常に社会のために」という花王の理念を通して、SDGs が掲げられる本質的な理由を知ることができ、ますます SDGs への憧れが深まった。最後の LGBTQ のお話もとても興味深かった。男女平等の目標が掲げられる中でも、生物学的なものによる違いは避けられない。その違いによって引き起こされる行動を思いやりとしてとらえることはとても腑に落ちる考え方で、自分の中でいろんな疑問が解決した。ありがとうございました。
- ✓ SDGs の話から、well-being へと話がつながって行って、自身を見つめ直すきっかけとなったし、全体的にとっても興味深いおはなしをきけて、よかった。
- ✓ 「居心地」についてあまり考えたことはなかったが、今回のワークショップを通して、私には自分らしく、居心地がいいと感じれる場所がこんなにもたくさんあるのだということに気づけた。難民やホームレスなど、もっとも居心地が良いとされる「家」がない人もいる現在の社会の中、自分の置かれた環境にもっと感謝して生きていきたいと感じた。
- ✓ 今回のイベントは基本的に SDGs についてご教授いただく形式で最後に個人のワークショップを行いました。最後のチームでその共通点を図るワークショップは自分にとっての well-being がなんたるかを比較して見つけられるような機会でしたので、その深掘りや話し合う時間ももっとあっても面白いかなとは思いました。本日は貴重な時間をいただきありがとうございました。
- ✓ 非常にフランクに話してくださったため、聞いている側も楽しく眠ることもなく学びを得ることができた。ウェルビーイングは今後の全ての人の人生において重要なキーワードとなるだろうと思うので、今後も常に思考していきたい。
- ✓ 自分分析の一環としてとらえられたし、SDGs の取り組みや企業の理念の大切さを改めて感じる事が出来た。田中さんの考えと共通する部分が多くあり、とても共感しながら聞くことができました。自分がのびのびできるような居場所で働けるように就活を頑張りたいと思います。

- ✓ SDGs の具体的目標に対する性別や年齢による意識・取り組み具合の違いなどについて知ることができ、興味深くお話を聞くことが出来ました。SDGs の 17 の目標に対する男女や年齢ごとの意識調査の中で、ジェンダー平等への意識が 30 代と 40 代の女性の間で大きく差があることが、30 代や 40 代の女性は従来専業主婦や子育てを理由としてキャリアを諦める場合が多く、ジェンダー平等に対する意識が最も高いと感じていたため意外に感じました。花王のように創業当時からの理念に基づき SDGs に取り組むことが出来ている企業がいる一方で、近年の潮流に対応して SDGs に取り組まざるを得なくなった企業の方が多いのが現状だと思います。そのような企業がマテリアリティの設定やそれに対する具体的な活動を通して SDGs に本質的に取り組むことができれば、企業の在り方や事業そのものを持続可能なものに変革することができるのではないかと感じました。
- ✓ セミナーの内容は、統計的データからの分析が踏まえられていて、興味深く感じた。
- ✓ well-being のことだけでなく、人生において大事な考え方を学べた。
- ✓ 登壇された田中先生のお話がとても面白かったです。
- ✓ 個人から企業に至るまで幅広く well-being の項目を学習でき、その本質について触れられたと感じた。

■講演者からのコメント

今回のワークショップでは Well-being を形づくる「居心地のいい場所」について各々が想起し、付箋に書き出し、共有し、対話するというスタイルを取りました。

「居心地のいい場所」の書かれたたくさん色とりどりの付箋を眺めながら、私自身もココロが暖かくなりました。

どうぞこれからもその場所を大切にしていってください。

そして、みなさまのこれからの Well-being な瞬間がたくさん降りそそぎますように。

受講してくださってありがとうございました。

株式会社インテージ 生活者研究センター センター長 田中宏昌

参考資料：人社系副専攻プログラム SDGs セミナー Vol.2 ポスター

九州大学
 KYUSHU UNIVERSITY

九州大学 人社系副専攻プログラム

SDGs vol.2 セミナー

持続可能な社会に向けた現場の取り組みを学ぼう！

本セミナーでは、持続可能な社会に向けた活動に取り組む企業担当者にご講演いただき、人文社会科学の多様な視点から社会課題を考える必要性について学ぶセミナーです。
 vol.2は、国内最大手のマーケティングリサーチ企業としてSDGs実現に取り組む株式会社インテージの挑戦を紹介します。

企業担当者や他学部の学生とSDGsについて学び合い、交流を深める機会でもあります。是非ご参加ください。

九州大学
 人社系協働研究・教育コモンズ

浸透するSDGsと深化する課題 ～より根源的課題「well-being」への変化潮流

intage 田中 宏昌 たなか ひろまさ
 株式会社インテージ 生活者研究センター センター長



現在では「SDGs」という言葉を目にしない日はなく、学校教育をはじめ、企業の研修やセミナーを通じて理解の浸透も飛躍的に進んでいます。その一方で、個々人の実践においては大きなギャップがあるようです。さらにコロナインパクト、ロシアウクライナ侵攻などを経て、SDGsに関する課題意識にも変化が生じています。

本セミナーでは、調査データをもとに社会におけるSDGsの浸透や実践を確認するとともに、より根源的な課題である「well-being」へのシフトをテーマにワークショップを行うことでその理解を深めたいと思います。

日時	会場	参加申込
2023 5月24日(水) 14:50-16:30 開場 14:30 対面開催 約100分	九州大学伊都キャンパス イースト2号館 E-112 定員 100名 対象 九州大学の 学部生・学府生を対象	事前参加登録のお願い 右記二次元コードの リンク先申込フォームを ご利用ください。 登録締切/ 5月22日(月) https://forms.office.com/r/yryWmmLr7L

[主催/お問合わせ] 九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 事務局 enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp